

実務展望

てんぼろ

一般社団法人 東京都溶接協会
 公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
 株式会社 三浦事務所
 発行所・東京都江東区大島三丁目1番11号
 産学協同センター
 電話 03-3685-5700 (代表)
 編集発行人 三浦 繁夫 © 2017
 毎月1回1日発行 定価 100円・〒共



赤いラッセル車 (JR飯山線/長野県・新潟県)

編集部撮影

JR飯山線で30年以上線路の雪をかき分けてきた「赤いラッセル車」が2009年を最後に引退した。豪雪地帯の鉄路を守り、列車を時間通りに走らせる「使命」を果たした。赤いラッセル車が配備され、当時の除雪作業は飛躍的に向上したという。現在は新型除雪車を配備し、青色の「投排雪保守用車」が活躍している。

(カラー版は <http://www.miura21.co.jp> でご覧いただけます)

ボイラー溶接士学科試験受験準備講習会

各地区安全衛生技術センターでは、普通・特別ボイラー溶接士学科試験を平成30年2月2日に実施いたします。当協会では下記の要領により資格取得のための受験準備講習会を開催いたします。(案内書及び申込書をご希望の場合はご請求ください。)

日時：平成30年1月16日(火)～17日(水)

会場：産学協同センター 4階講堂

※都営地下鉄=新宿線「西大島駅」A3番出口1分

受講料：42,000円 (会員は36,000円)

(消費税込み・テキスト代・問題集を含む)

一般社団法人 東京都溶接協会

〒136-0072 東京都江東区大島 3-1-11 産学協同センター内

電話 03-3685-5448 FAX 03-3682-4902

URL : <http://www.jwes-1st.jp>

「天井クレーン定期自主検査者安全教育」

— 開催のご案内 —

開催日：平成30年1月30日(火)

会場：ボイラ・クレーン安全協会 5階講習会場

受講料：11,110円 (消費税込み・テキスト代を含む)

※お問い合わせ、資料の請求は下記へどうぞ

公益社団法人 **ボイラ・クレーン安全協会**
東京事務所 教育課

〒136-0071 江東区亀戸1-28-6 タニビル5階

電話：03-3685-5222

FAX：03-3685-5746

URL <http://www.bcsa.or.jp>

「溶接甲子園」へ！

第四回 東京都高校生溶接コンクール

(若手人材育成溶接コンクール)

東京都溶接協会(横田文雄会長)は12月16日に江東区の産学協同センターで「第4回東京都高校生溶接コンクール」を開催する。

本コンクールは、都内工業高校生及び職業能力開発センターの生徒が競技を通じて溶接技能の向上を図り、製造業の担い手を育成することが目的。都内5校から参加する29名の高校生が技量を競い、入賞者で2年生以下の上位2選手は来年4月28日に東京ビッグサイトで開催する第9回関東甲信越高校生溶接コンクールに東京都代表選手として出場する。また、都内の職業能力開発センター(城東・多摩)から5名の生徒がオープン参加を予定している。

コンクール見学希望者は左記事務局へお問合せ下さい。
 《東京都溶接協会事務局》
 電話 03-3685-1544 8

昨年の競技風景



異常なし!
ダブルチェックで念入りに
年末年始もゼロ災害

2017・2018
年末年始無災害運動

定期自主検査者安全教育を受けてステッカーを貼ろう

年 次

年次定期自主検査: 平成 30 年 月実施

検査実施者氏名: _____

教育修了証番号: _____

公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会
No. 00000

定期自主検査を行うためには、クレーン等の点検に関する十分な知識が必要です。この定期自主検査を行うに必要な知識等を付与するために、当協会の各事務所では、厚生労働大臣が定めた定期自主検査指針に沿い、厚生労働省労働基準局長が定めたカリキュラムに基づく天井クレーンおよび移動式クレーンの定期自主検査者安全教育を行っております。

また、当協会の行った上記教育を修了された方には、クレーン等の定期自主検査を実施したときに貼付するステッカーを販売していますのでご利用ください。

(注) クレーン等による労働災害を防止するため、クレーン等安全規則ではクレーン等について、1年以内ごとに1回および1月以内ごとに1回、定期に自主検査を行うよう定められています。

定価 200円 (税込)

「定期自主検査表」のご案内

定期自主検査は、事業者が法定の項目について定期に実施し、その記録を3年間保存することが労働安全衛生法により定められています。

当協会では、この法定の項目が検査しやすいように1ページにまとめて構成した次の「定期自主検査表」を作成し、最寄りのボイラ・クレーン安全協会事務所にて販売しています。FAXでの注文も承ります。

◆お問い合わせ
 【ご購入】本部 総務部 TEL: 03-3685-2141
 【内容】本部 検査部 TEL: 03-3685-2142

価 格 (いずれも税込)		
●ボイラー定期自主検査表	定価 360円	会員 290円
●第一種压力容器定期自主検査表	定価 360円	会員 290円
●天井クレーン定期自主検査表	定価 460円	会員 370円
●移動式クレーン定期自主検査表	定価 460円	会員 370円

【特徴】

- ◇検査項目毎に検査事項を細かく記載していますので、検査者にわかりやすくなっています。
- ◇ボイラーと第一種压力容器用は、月例24枚の2年分が1冊になっています。
- ◇天井クレーンと移動式クレーン用は、月例12枚+年次1枚が2セットの2年分が1冊になっています。

JAPAN INTERNATIONAL WELDING SHOW 2018

溶接接合技術がつなくものづくりと人づくり

2018 国際ウエルディングショー

開催期間 4/25(水)~28(土)
 平成30年 10:00~17:00 (入場無料)

会場 東京ビッグサイト
 〒153-8511 東京都大田区東田1-1-1

主催 一般社団法人 日本溶接協会
 産報出版株式会社

トレード機能の強化

ビジネスマッチングシステム

展示会と講演会で構成される **5大フォーラム**

- 2018 レーザ加工フォーラム
- 2018 スマートプロセスフォーラム
- 2018 鉄骨加工フォーラム
- 2018 非破壊検査フォーラム
- 2018 コーティングフォーラム

画期的なセミナーの充実

- ◆トレンドセミナー(出展社プレゼンテーション)
- ◆テーマ別ソリューションミニセミナー

お問い合わせ先
 2018国際ウエルディングショー事務局 産報出版株式会社
<http://www.weldingshow.jp>

東京本社 〒101-0025 東京都千代田区神田在久町1-11 産報ビル TEL.03-3258-6411 FAX.03-3258-6430
 関西支社 〒556-0016 大阪府浪速区元町2-8-9 難波ビル TEL.06-6633-0720 FAX.06-6633-0840
SANPO WEB/産報出版URL: http://www.sanpo-pub.co.jp

溶接が築く明日の世界

未来を担う人と技術がここにある

会期: 平成30年 4月25日(水)~28(土)

会場: 東京ビッグサイト

問い合わせ先:
 2018国際ウエルディングショー事務局
 産報出版株式会社
 東京本社 03-3258-6411
 関西支社 06-6633-0720

〈有期契約労働者(パート、派遣、契約社員など雇用期間の定めのある労働者)の 育児介護休業の取得について〉

期間の定めのある労働契約(パート、派遣、契約社員など雇用期間の定めのある労働者)で就労する労働者が、育児休業や介護休業を取得するためには一定の要件があります。

〈育児休業とは〉

原則として1歳未満の子を養育するために休業をすることができます。ただし、保育所等の利用を希望しているものの、子どもを保育所等に預けられないといった事情がある場合は、対象となる子が2歳に到達するまで休業を延長することができます。

〈介護休業とは〉

要介護状態にある家族を介護するために、通算して93日上限以内で3回まで分割して休業することができます。

〈育児休業をすることができる有期契約労働者の範囲〉

申出の時点で、次の①②の両方を満たす必要があります。

- ①子が1歳6か月に達する日までに、労働契約(更新される場合には、更新後の契約)の期間が満了することが明らかでないこと。
- ②同一の事業主に引き続き1年以上雇用されていること。

〈介護休業をすることができる有期契約労働者の範囲〉

申出の時点において、次の①②の両方を満たす必要があります。なお、希望する日から休業を開始するためには、原則として育児休業の場合は休業開始の1月前まで、介護休業の場合は休業開始の2週間前までに申出する必要があります。

- ①介護休業開始予定日から93日経過する日から6か月を経過する日までに労働契約(更新される場合には、更新後の契約)の期間が満了することが明らかでないこと
育児休業の申出があった時点で労働契約の期間満了が確定であるか否かによって判断されます。
- ②同一の事業主に引き続き1年以上雇用されていること
育児休業申出の直前の1年間について、勤務の実態に即し雇用関係が実質的に継続していることをいいます。契約期間が形式的に継続しているか否かにより判断するものではありません。
例えば、年末年始や週休日を空けて労働契約が結ばれている場合や、前の契約終了時にすでに次の契約が結ばれている場合は、雇用関係は「実質的に継続している」と判断されます。

〈育児時間〉

生後1年に達しない子どもを育てる女性は、1日2回各々30分間の育児時間を請求できます。

〈時間外労働、休日労働、深夜業の制限など〉

産後1年を経過しない女性には、妊娠中と同様にこれらが適用になります。

〈母性健康管理措置〉

産後1年を経過しない女性は、医師等から指示があったときは、健康診査に必要な時間の確保を申し出ることができます。また、指導を受けた場合には、必要な措置を受けることができます。

〈産後休業後、子どもが1歳になるまでに復職する場合に利用できる制度〉

①短時間勤務制度

会社は一定の条件を満たす3歳未満の子どもを育てる労働者のために、短時間勤務制度(1日原則として6時間)を設けなければなりません。

②所定外労働の制限

会社は一定の条件を満たす3歳未満の子を育てる労働者から請求があったときは、所定外労働をさせてはいけません。

③子の看護休暇

小学校入学前の子どもを養育する労働者は、会社に申し出ることによって、年次有給休暇とは別に、1年につき5日間、子どもが2人以上なら10日間、病気やけがをした子どもの看護、予防接種及び健康診断のために休暇を取得することができます。また、取得にあたっては、1日又は半日単位で取得できます。事業主は、業務の繁忙等を理由に、子の看護休暇の申出を拒むことはできません。

ただし、勤続6か月未満の労働者及び週の所定労働日数が2日以下の労働者については、労使協定の締結により対象外とすることができます。この他の労働者(例えば配偶者が専業主婦である労働者等)を対象外とすることはできません。

④時間外労働、深夜業の制限

会社は小学校入学前の子どもを養育する一定の労働者から請求があった場合は、1か月24時間、1年150時間を超える時間外労働をさせてはならないことになっています。また、深夜(午後10時から午前5時まで)において労働させてはならないことになっています。

〈育児休業以外の支援制度と対象除外者〉

制 度	対象外となる者	適用される期間
子の看護休暇	日々雇用される者及び労使協定により除外される以下の者 ①勤続6か月未満 ②週の所定労働日数が2日以下の者	小学校就学未満
育児時間	なし	1歳
所定労働時間の短縮	日々雇用される者、一日の所定労働時間が6時間以下の者及び労使協定により除外される以下の者 ①勤続1年未満の者 ②週の所定労働日数が2日以下の者 ③業務の性質又は業務実施体制に照らして短縮が困難と認められる業務の従事者	3歳
所定外労働の免除	日々雇用される者及び労使協定により除外される以下の者 ①勤続1年未満の者 ②週の所定労働日数が2日以下の者	3歳
時間外労働の制限	①日々雇用されるもの ②勤続1年未満の者 ③週の所定労働日数が2日以下の者	小学校就学未満
深夜業の制限	①日々雇用されるもの ②勤続1年未満の者 ③保育できる同居家族のいる者 ④週の所定労働日数が2日以下の者 ⑤所定労働時間の全部が深夜にある者	小学校就学未満

※ 上段は学科 下段は実技

講習予定表

公益社団法人 ボイラ・クレーン安全協会
URL: <http://www.bcsa.or.jp>

講習名	事務所	12月	1月	2月	講習名	事務所	12月	1月	2月
玉掛け技能講習	東京	14 15 17	15 16 21	22 23 24	フォークリフト運転技能講習	東京	8 9 10 16	17 18 20 27 28	
	千葉		9 10 14			千葉	6 7 10 16 17		14 15 18 24 25
	埼玉	6 7 9	17 18 21	14 15 18		埼玉		23 24 27 2/3 2/4	22 24 3/3 3/4
	神奈川	19 20 24		15 16 18		神奈川	7 10 16 17		
	茨城	7 8 10				茨城			
	栃木	5 6 7	23 24 25	6 7 8		栃木	8 9 10 17	12 16 13 14 20 17 18 19	9 13 10 11 12 14 15 16
	甲信	14 15 17	11 12 14	15 16 18		甲信			
	小型移動式クレーン運転技能講習	東京					床上操作式クレーン運転技能講習	東京	
千葉		20 21 24			千葉				1 2 4
埼玉					埼玉	13 14 16			7 8 10
神奈川					神奈川				6 7 11
茨城					茨城			18 19 21	
栃木			18 19 21	15 16 18	栃木	11 12 13			
甲信		6 7 8		1 2 3	甲信			18 19 20	

★他の講習も実施しています。詳細については、各事務所にお問合わせください。

ボイラ・クレーン安全協会	〒136-0071	江東区亀戸6-41-20 機缶健保会館2階	TEL 03-3684-5551 FAX 03-3685-2189	神奈川事務所	〒231-0007	横浜市中区弁天通4-59 横浜弁天通第一生命ビル3階	TEL 045-662-2860 FAX 045-662-8768
東京事務所	〒136-0071	江東区亀戸1-28-6 タニビル5階	TEL 03-3685-5222 FAX 03-3685-5746	茨城事務所	〒300-0875	土浦市中荒川沖町2-6 ツインビル3階	TEL 029-843-0740 FAX 029-841-1968
千葉事務所	〒260-0028	千葉市中央区新町18-10 千葉第一生命ビル2階	TEL 043-247-5532 FAX 043-247-5576	栃木事務所	〒322-0016	鹿沼市流通センター46番地	TEL 0289-72-1717 FAX 0289-76-6090
埼玉事務所	〒330-0801	さいたま市大宮区土手町1-2 JA共済埼玉ビル6階	TEL 048-643-1543 FAX 048-643-1524	甲信事務所	〒400-0212	山梨県南アルプス市 下今諏訪610番9	TEL 055-287-9511 FAX 055-287-9512

講習会日より



〈申込先〉
一般社団法人
東京都溶接協会

東京都江東区大島3-1-11
産学協同センター内
TEL 03-3685-5448
FAX 03-3682-4902

JIS溶接評価試験

日時・会場

- 一月十三日(土) 東京都溶接協会
- 一月十四日(日) 東京都溶接協会
- 二月三日(土) 東京都溶接協会
- 二月四日(日) 東京都溶接協会

予告

- 二月十七日(土) 城東職業能力開発センター
- 二月二十五日(日) 多摩職業能力開発センター
- 三月三日(土) 東京都溶接協会
- 三月四日(日) 東京都溶接協会

JIS溶接評価試験
受験準備講習会

- 一、日時・会場
学科Ⅱ 四月三日(火) 午前九時五十分〜午後〇時
実技Ⅱ 四月三日(火) 午後一時〜午後五時
- 二、受講料(税込)

被覆アーク溶接	炭酸ガス半自動溶接
会員 一五、五〇〇円 一般 一六、五〇〇円	会員 一八、五〇〇円 一般 一九、五〇〇円

学科のみの受講も可(三、六〇〇円税込)

十二月(師走)



- 1日▽映画の日
- 鉄の記念日
- 歳未助け合い運動
- 3日▽秩父夜祭
- 障害者週間
- 4日▽人権週間
- 5日▽納めの水天宮
- 7日▽大雪
- エコプロ2017
- 8日▽こと納め・針供養
- 納めの薬師
- 9日▽漱石忌
- 京都了徳寺大根焚き
- 10日▽世界人権デー
- 納めの金毘羅
- 14日▽東京高輪泉岳寺義士祭
- 15日▽年賀郵便特別扱い
- 16日▽東京都高校生溶接コンクール
- 17日▽東京浅草観音歳の市
- 18日▽納めの観音
- 21日▽納めの大師
- 22日▽冬至
- 23日▽天皇誕生日
- 24日▽クリスマススイブ
- 納めの地藏
- 25日▽クリスマス
- 28日▽官庁御用納め
- 納めの不動
- 31日▽年越し
- 除夜の鐘

※行事・祭は変更になる場合があります。事前に関係諸団体にご確認下さい。